

1 障害者の雇用状況について

問1 障害者の雇用状況

調査対象 事業所数	雇用事業 所数	雇用者数								1社当たり 平均雇用 者数	うち重度 障害者
		計	うち重度 障害者	身体障害 者	うち重度 障害者	知的障害 者	うち重度 障害者	精神障害 者	うち重度 障害者		
409	242	1685	605	1173	509	431	87	81	9	7.0	2.5
		100.0%	100.0%	69.6%	84.1%	25.6%	14.4%	4.8%	1.5%		
			35.9%		43.4%		20.2%		11.1%		

計	身体障害者	知的障害者	精神障害者
1685	1173	431	81
100.0%	69.6%	25.6%	4.8%
うち重度	うち重度	うち重度	うち重度
605	509	87	9
100.0%	84.1%	14.4%	1.5%

問2 今後の雇用について

○新規に雇用したい又は増員したいと回答した事業所

問2-1 雇用可能な障害種別(複数回答)

身体障害者								知的障害 者	精神障害 者
内部疾患	上肢障害	下肢障害	聴覚障害	視覚障害	音声言語 障害	その他	計		
80	51	76	32	14	22	10	285	55	16
28.1%	17.9%	26.7%	11.2%	4.9%	7.7%	3.5%	80.1%	15.4%	4.5%

問2-2、2-3 新規雇用、増員を選択した理由及び雇用可能な障害程度

新規雇用又は増員の理由(複数回答)						雇用可能な障害程度(複数回答)			
法定雇用 率を達成 するため	業務内容 に適して いる	過去に雇 用した経 験がある	バリアフリー 施設・設備状 況から就労 に適している	その他	計	重度 (1、2 級)	中度 (3、4 級)	軽度 (5、6 級)	計
118	21	32	12	29	212	44	78	135	257
55.7%	9.9%	15.1%	5.7%	13.7%	100.0%	17.1%	30.4%	52.5%	100.0%

問2-4 新規雇用者が従事する業務

専門・技 術職	事務職	営業販売 職	サービス 職	保安職	運輸・通 信職	生産・労 務職	その他	計
51	64	8	35	3	6	54	16	237
21.5%	27.0%	3.4%	14.8%	1.3%	2.5%	22.8%	6.8%	100.0%

問2-5 雇用開始時期(複数回答)

通年	21年の 年内	22年1月 ～ 22年3月	22年4月 ～ 22年6月	22年7月 ～ 22年9月	22年10 月～ 22年12 月	23年以 降	その他	計
29	10	11	34	10	10	19	64	187
15.5%	5.3%	5.9%	18.2%	5.3%	5.3%	29.7%	34.2%	100.0%

○障害者雇用について、現状維持、減員、雇用を考えていないと回答した事業所
問2-6 現状維持、減員、雇用を考えていない理由(複数回答)

障害者雇用率を達 成している	経営が厳しい	受入可能な職種が ない	その他	計
71	37	133	71	312
22.8%	11.9%	42.6%	22.8%	100.0%

2 職場見学及び職場実習について

○受け入れているとの回答があった事業所

問3 受入は職場見学、職場実習のどちらか

両方	職場見学のみ	職場実習のみ	計
29	19	15	63
46.0%	30.2%	23.8%	100.0%

○職場見学の受入状況

問4-1 受け入れた障害者の障害種別(複数回答)

身体障害者								知的障害 者	精神障害 者
内部疾患	上肢障害	下肢障害	聴覚障害	視覚障害	音声言語 障害	その他	計		
7	5	11	6	2	3	1	35	30	7
20.0%	14.3%	31.4%	17.1%	5.7%	8.6%	2.9%	48.6%	41.7%	9.7%

問4-2、問4-3 受入回数、受入人数

受入実 事業所 数	受入回数		受入人数		
	延受入回数	1社当たり受入平均回数	受入総人数	1社当たり平均受入人数	受入1回当たり人数
38	217	5.7	764	20.1	3.5

問4-4 受入時期(複数回答)

20年4月 ～ 6月	20年7月 ～ 9月	20年10 月～ 12月	21年1月 ～ 3月	21年4月 以降	その他	計
8	9	7	5	14	13	56
14.3%	16.1%	12.5%	8.9%	25.0%	23.2%	100.0%

問4-5 受入に当たっての依頼先(複数回答)

特別支援学校(盲、聾、養護学校)	職業訓練校	左記以外の学校	社会福祉事務所	授産施設などの社会福祉施設	県・市町村	障害者職業センター	その他	計
30	5	1	1	5	3	1	7	53
56.6%	9.4%	1.9%	1.9%	9.4%	5.7%	1.9%	13.2%	100.0%

問4-6、4-7、4-8 受入後の状況

職場実習に結びついたか			雇用に関わったか			今後の受入計画		
結びついた	結びつかなかった	計	結びついた	結びつかなかった	計	予定がある	予定はない	計
26	12	38	22	17	39	30	11	41
68.4%	31.6%	100.0%	56.4%	43.6%	100.0%	73.2%	26.8%	100.0%

○職場実習の受入状況

問5-1 受け入れた障害者の障害種別(複数回答)

身体障害者								知的障害者	精神障害者
内部疾患	上肢障害	下肢障害	聴覚障害	視覚障害	音声言語障害	その他	計		
5	3	6	1	1	1	0	17	39	6
29.4%	17.6%	35.3%	5.9%	5.9%	5.9%	0.0%	27.4%	62.9%	9.7%

問5-2、問5-3 受入回数、受入人数

受入実 事業所 数	受入回数		受入人数		
	延受入回数	1社当たり受入平 均回数	受入総人数	1社当たり平均受 入人数	受入1回当たり人 数
47	135	2.9	197	4.2	1.5

問5-4 受入時期(複数回答)

20年4月 ～ 6月	20年7月 ～ 9月	20年10 月～ 12月	21年1月 ～ 3月	21年4月 以降	その他	計
10	8	6	8	9	20	61
16.4%	13.1%	9.8%	13.1%	14.8%	32.8%	100.0%

問5-5 受け入れた所属での業務(複数回答)

専門・技 術職	事務職	営業販売 職	サービス 職	保安職	運輸・通 信職	生産・労 務職	計
5	9	1	13	0	0	29	57
8.8%	15.8%	1.8%	22.8%	0.0%	0.0%	50.9%	100.0%

問5-6 受入に当たっての依頼先(複数回答)

特別支援学校(盲、 聾、養護学校)	職業訓 練校	左記以 外の学 校	社会福 祉事務 所	授産施設などの社 会福祉施設	県・市町 村	障害者職業セン ター	その他	計
31	1	0	0	6	2	0	13	53
58.5%	1.9%	0.0%	0.0%	11.3%	3.8%	0.0%	24.5%	100.0%

問5-7、5-8 受入後の状況

雇用に関わったか			今後の受入計画		
結びつ いた	結びつ かなか った	計	予定があ る	予定はな い	計
34	14	48	34	16	50
70.8%	29.2%	100.0%	68.0%	32.0%	100.0%

○受け入れていない、受け入れる予定はないとの回答があった事業所

問6-1 受入に対する不安の有無と不安の内容(複数回答)

計	不安がない	不安がある	障害者に対する職場実習などのノウハウがない	施設がバリアフリーでない	受入可能な職種がない	新規に雇用する予定がない	その他
279	38	241	92	104	156	102	49
	13.6%	86.4%	18.3%	20.7%	31.0%	20.3%	9.7%

問7 今後受け入れたいと回答した理由(複数回答)

障害者雇用の理解を深めるため	事業所の社会的責任を果たすため	特別支援学校などの学校からの依頼	授産施設などの社会福祉施設からの依頼	県、市町村や業界団体からの依頼	その他	計
13	19	4	1	2	12	51
25.5%	37.3%	7.8%	2.0%	3.9%	23.5%	100.0%

3 特例子会社について

○特例子会社を知っていると回答した事業所

問8 設立の予定

計	設立したい	設立する予定はない
39	6	33
100.0%	15.4%	84.6%

問9-1 特例子会社を設立したいとする事業所の設立時期

計	決まっている	決まっていない						決まっていない
		1か月以内	1か月～3か月後	3か月～半年後	半年～1年後	1年～2年後	2年以上後	
2	1	0	1	0	0	0	0	1
100.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

問9-2 特例子会社で雇用する障害者の障害種別(複数回答)

身体障害者	知的障害者	精神障害者	計
1	1	1	3
33.3%	33.3%	33.3%	100.0%

○特例子会社を知らないと回答した事業所

問11、12 特例子会社についての関心度と無関心の理由(複数回答)

計	関心を持った	関心がな い	既に障害者雇用率 を達成している	子会社に集約でき る業務が少ない	会社規模が小さく、 設立するまでもない	その他	計
172	103	69	11	17	39	13	80
100.0%	59.9%	40.1%	13.8%	21.3%	48.8%	16.3%	100.0%

4 トライアル雇用について

○トライアル雇用を知っていると回答した事業所

問13、13-2 「実施したことはないが、関心がある」と回答した事業所で実施してもいいと思うか。実施する場合の業務内容(複数回答)

計	思う	専門・技 術職	事務職	営業販売 職	サービス 職	保安職	運輸・通 信職	生産・労 務職	計	思わない
94	50	27	27	4	8	1	2	17	86	44
100.0%	53.2%	31.4%	31.4%	4.7%	9.3%	1.2%	2.3%	19.8%	100.0%	46.8%

問13-3 トライアル雇用を実施するとした場合の障害者の障害種別(複数回答)

身体障害者	知的障害者	精神障害者	計
54	24	9	87
62.1%	27.6%	10.3%	100.0%

計	思う	思わない
94	50	44
100.0%	53.2%	46.8%

○トライアル雇用を知らないと回答した事業所

問14 トライアル雇用についての関心度

計	関心を持 った	関心がな い
99	69	30
100.0%	69.7%	30.3%

○トライアル雇用を実施したことがあると回答した事業所

問15-1 トライアル雇用をどこで知ったか(複数回答)

ハローワーク	雇用開発協会	厚生労働省などのホームページ	同業他社及び業界団体	障害者職業センター	その他	計
37	4	2	3	1	6	53
69.8%	7.5%	3.8%	5.7%	1.9%	11.3%	100.0%

問15-2、15-3 実施した障害者の障害種別及び常用に移行した人数

回答事業所数	身体障害者		知的障害者		精神障害者		計	うち常用に移行
	うち常用に移行	うち常用に移行	うち常用に移行	うち常用に移行				
34	26	21	24	21	3	2	53	44
	49.1%	80.8%	45.3%	87.5%	5.7%	66.7%	100.0%	83.0%

身体障害者	知的障害者	精神障害者	計
26	24	3	53
49.1%	45.3%	5.7%	100.0%
うち常用に移行	うち常用に移行	うち常用に移行	
21	21	2	
80.8%	87.5%	66.7%	

問15-4 トライアル雇用を今後実施する予定

計	実施したい	実施する予定なし
40	27	13
100.0%	67.5%	32.5%

問15-5 実施したが常用に至らなかった理由(複数回答)

業務に関して適性がなかった	業務に関して能力不足だった	コミュニケーションがうまくとれなかった	その他	計
8	5	3	7	23
34.8%	21.7%	13.0%	30.4%	100.0%

問16 トライアル雇用を実施する予定はないとした理由(複数回答)

障害者雇用に関するノウハウがない	施設がバリアフリーでない	受入可能な職種がない	職場の指導体制が整っていない	新規に雇用する予定がない	その他	計
44	67	110	61	94	37	413
10.7%	16.2%	26.6%	14.8%	22.8%	9.0%	100.0%

5 グループ就労訓練について

○グループ就労訓練を知っていると回答した事業所

問17-1、17-2 「実施したことはないが関心がある」と回答した事業所で、実施してもいいと思うか。実施するとした場合の実施形態(複数回答)

計	思う	請負型	雇成型	派遣労働型	職場実習型	計	思わない
31	13	1	4	0	11	16	18
	41.9%	6.3%	25.0%	0.0%	68.8%	100.0%	58.1%

回答実事業所数	思う	思わない
31	13	18
	41.9%	58.1%

問17-3 実施するとした場合の障害者の障害種別(複数回答)

身体障害者	知的障害者	精神障害者	計
10	8	1	19
52.6%	42.1%	5.3%	100.0%

○グループ就労訓練を知らないと回答した事業所

問18 グループ就労訓練の関心度

計	関心を持った	関心がない
210	128	82
100.0%	61.0%	39.0%

○グループ就労訓練を実施したことのある事業所

問19-1 グループ就労訓練のことをどこで知ったか(複数回答)

ハローワーク	雇用開発協会	厚生労働省などのホームページ	同業他社及び業界団体	障害者職業センター	その他	計
4	1	0	2	0	1	8
50.0%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%	100.0%

問19-3、19-5 実施した障害者の障害種別人数と常用に移行した人数

回答実事業所数	身体障害者	知的障害者	精神障害者	計	うち常用に移行
3	1	12	6	19	1
	5.3%	63.2%	31.6%	100.0%	5.3%

問19-7 実施したが常用に至らなかった理由(複数回答)

業務に関して適性がなかった	業務に関して能力不足だった	コミュニケーションがうまくとれなかった	その他	計
0	0	0	2	2
0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%

問19-6 今後の実施予定

計	実施したい	実施する予定はない
3	3	0
100.0%	100.0%	0.0%

問20 グループ就労訓練を「実施する予定はない」と回答した理由(複数回答)

障害者雇用に関するノウハウがない	施設がバリアフリーでない	受入可能な職種がない	職場の指導体制が整っていない	新規に雇用する予定がない	その他	計
51	85	150	93	129	40	548
9.3%	15.5%	27.4%	17.0%	23.5%	7.3%	100.0%

6 ジョブコーチについて

○ジョブコーチ制度を知っている事業所

問21 「支援を受けたことはないが関心がある」と回答した事業所で、支援を受けたいかどうかと支援対象障害者の有無

計	支援を受けたい	支援を受ける予定はない
59	33	26
100.0%	55.9%	44.1%

問24 「支援を受けたことはないが関心がある」と回答した事業所で、今まで支援を受けたことがない理由(複数回答)

支援を受ける障害者がいなかったから	詳しい内容(手続き方法など)を知らなかったから	職場の指導体制が十分だったから	その他	計
28	7	17	10	62
45.2%	11.3%	27.4%	16.1%	100.0%

○ジョブコーチの支援を受けた事業所

問23-1 ジョブコーチをどこで知ったか(複数回答)

ハローワーク	雇用開発協会	厚生労働省などのホームページ	同業他社及び業界団体	障害者職業センター	その他	計
21	5	1	4	2	8	41
51.2%	12.2%	2.4%	9.8%	4.9%	19.5%	100.0%

問23-2 支援を受けた目的(複数回答)

障害者に対する指導のノウハウを深めるため	障害者に適した指導体制を整えるため	職場に定着させるため	その他	計
10	11	14	6	41
24.4%	26.8%	34.1%	14.6%	100.0%

問23-3 支援を受けた期間(複数回答)

1か月以上2か月未満	2か月以上3か月未満	3か月以上4か月未満	4か月以上6か月未満	6か月以上	計
12	7	4	1	3	27
44.4%	25.9%	14.8%	3.7%	11.1%	100.0%

問23-4、23-5 支援を受けて職場定着に結びついたか、また今後も支援を受けたいか

計	職場定着に結びついた	職場定着に結びつかなかった
30	22	8
100.0%	73.3%	26.7%

問25 「支援を受ける予定はない」と回答した理由(複数回答)

支援を受ける障害者がいない	職場の指導体制が整っている	新規に雇用する予定がない	その他	計
74	65	145	55	339
21.8%	19.2%	42.8%	16.2%	100.0%

7 その他

問26 愛知県障害者技能競技大会への出場可能職種

○実施競技職種

職 種	事業所数
ワードプロセッサ	13
ホームページ	5
データベース	6
電子機器組み立て	4
洋裁	1
機械CAD	5
パソコンデータ入力	5
木工	1
縫製	0

○未実施競技職種

職 種	事業所数
家具製作	0
DTP	0
電子回路接続	1
義肢	0
歯科技工	1
パソコン組み立て	2
フラワーアレンジメント	0
コンピュータプログラミング	2
パソコン操作	1
喫茶サービス	1
IT	4
事務・販売等	3
ビルクリーニング清掃	3

問27 調査内容の関係機関への情報提供

回答実 事業所	はい	いいえ
398	371	27
100.0%	93.2%	6.8%

図2-1 障害者の雇用状況

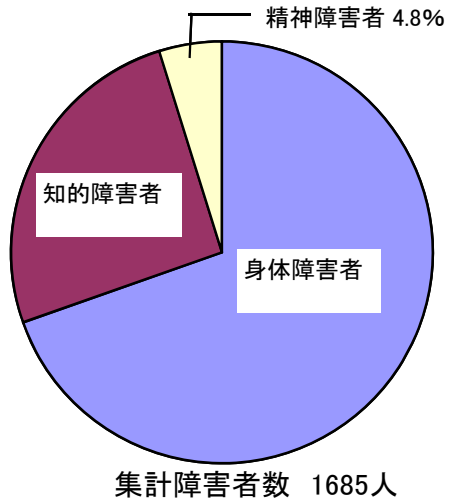


図2-1-2 障害者の雇用状況(うち重度)

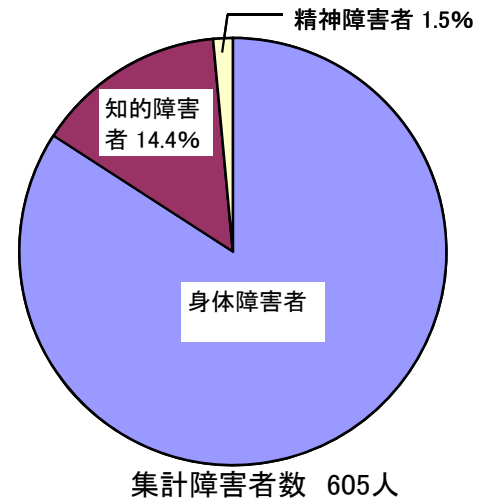


図2-2 雇用可能の障害種別

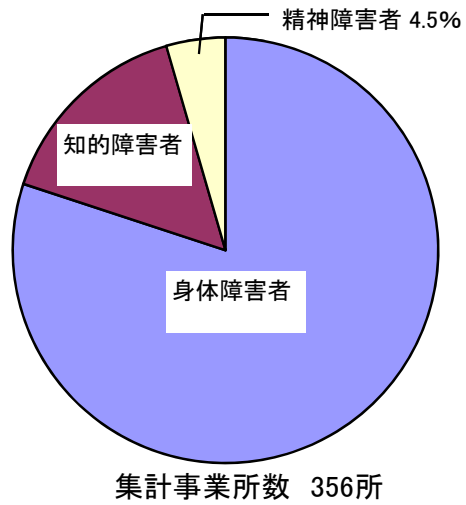
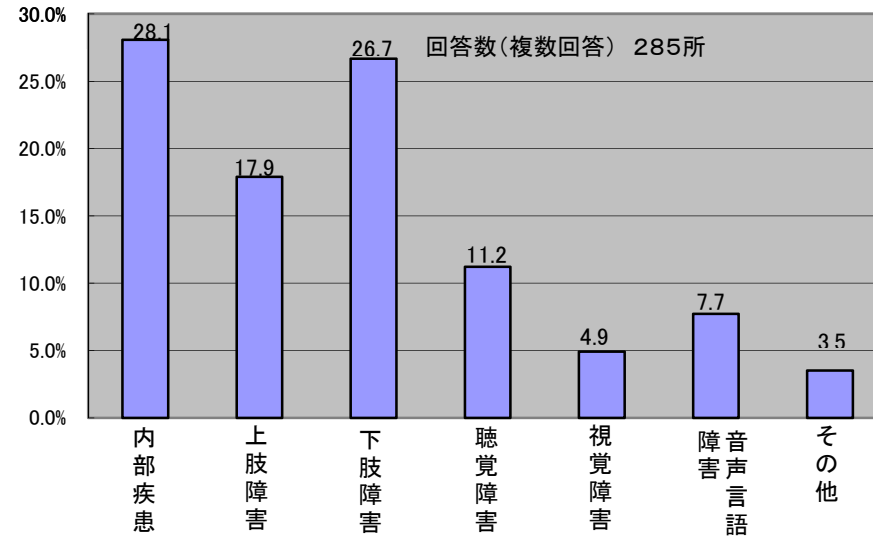


図2-2-2 雇用可能の身体障害者の障害部位



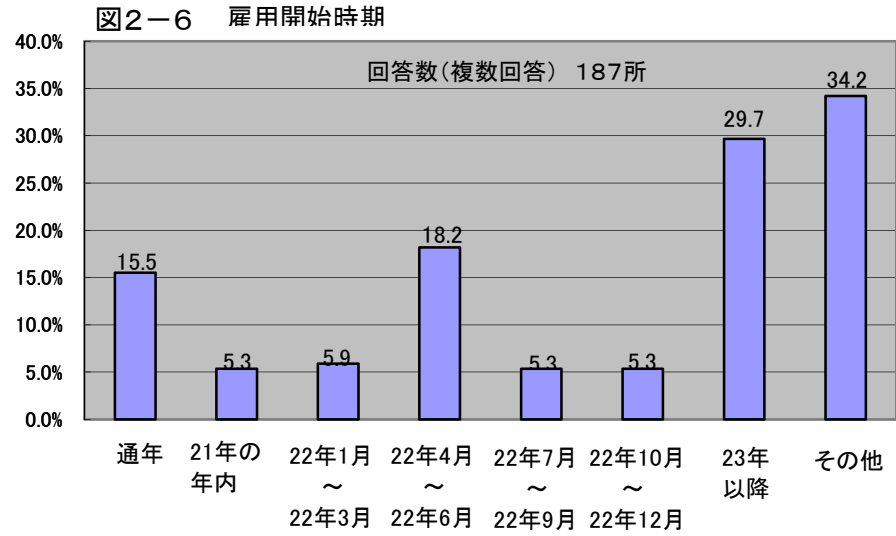


図2-7 新規雇用、増員しない理由

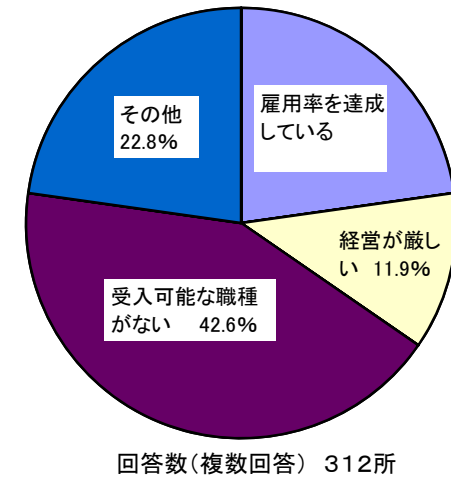


図2-8 職場見学及び職場実習の受入状況

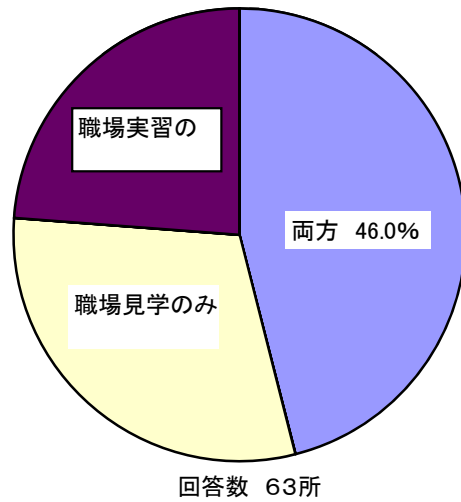
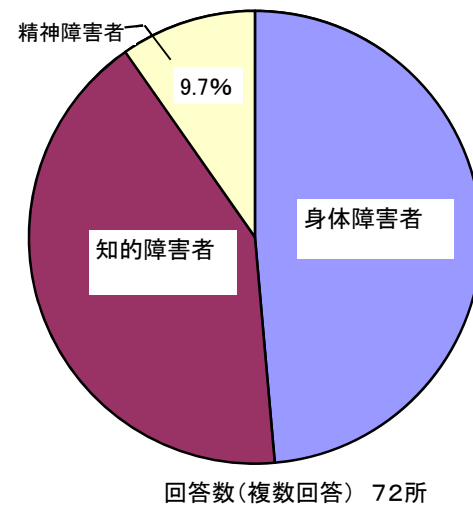


図2-9 受入障害者の障害種別(職場見学)



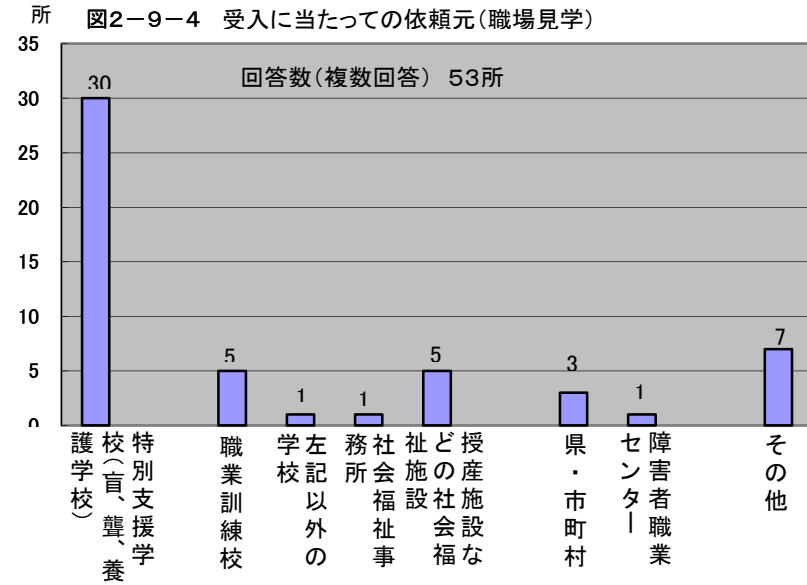
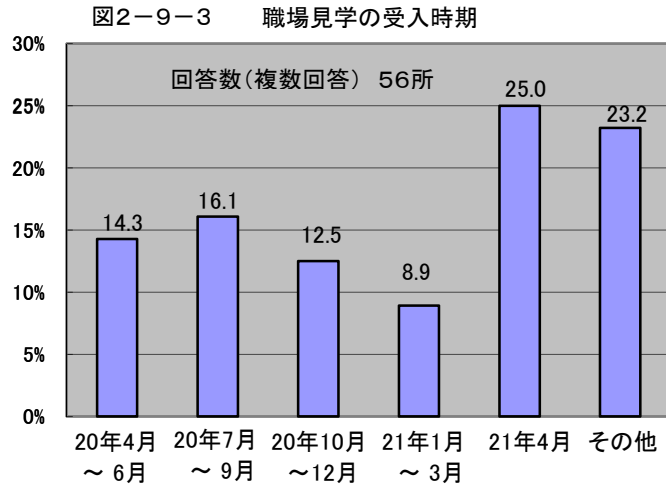


図2-9-5 職場見学終了後、

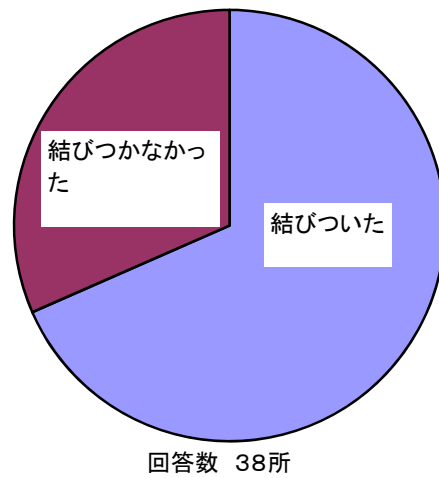
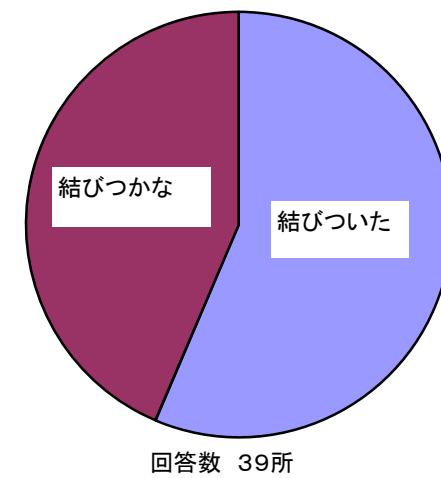


図2-9-6 職場見学終了後、
雇用に結びついたか



所 図2-10-5 受入に当たっての依頼元(職場実習)

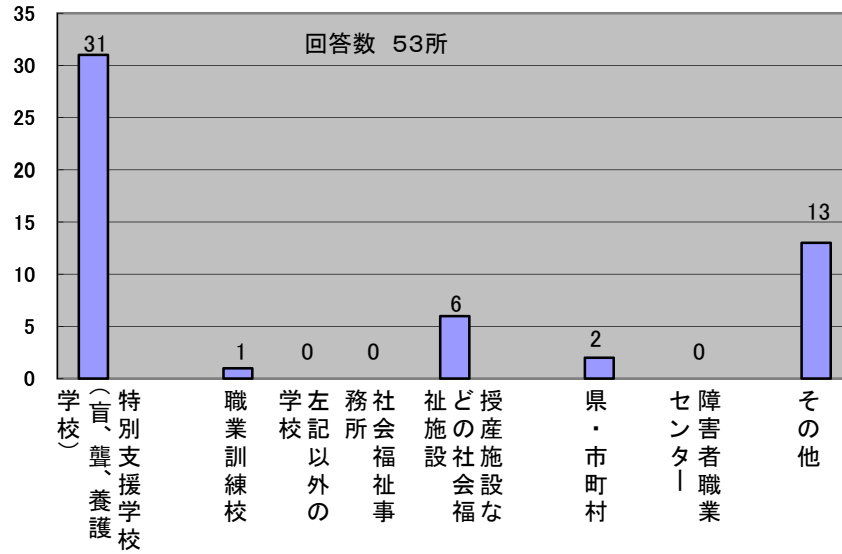


図2-10-6 職場実習終了後、雇用結びついたか

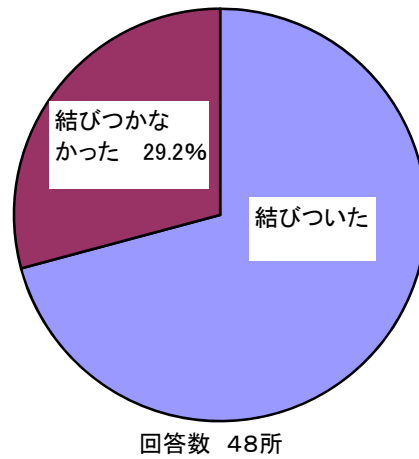


図2-10-7 今後の受入計画(職場実習)

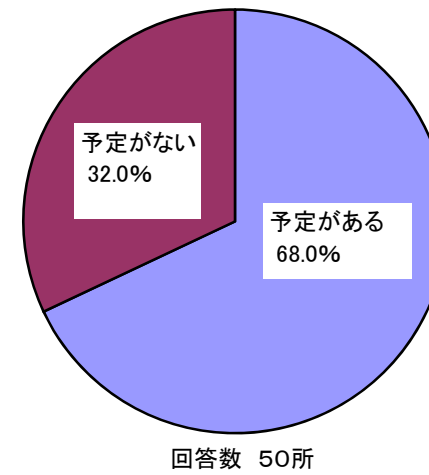


図2-11 特例子会社についての関心度

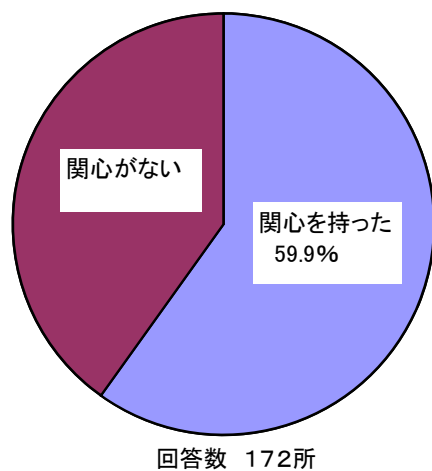


図2-11-2 特例子会社についての関心がない理由

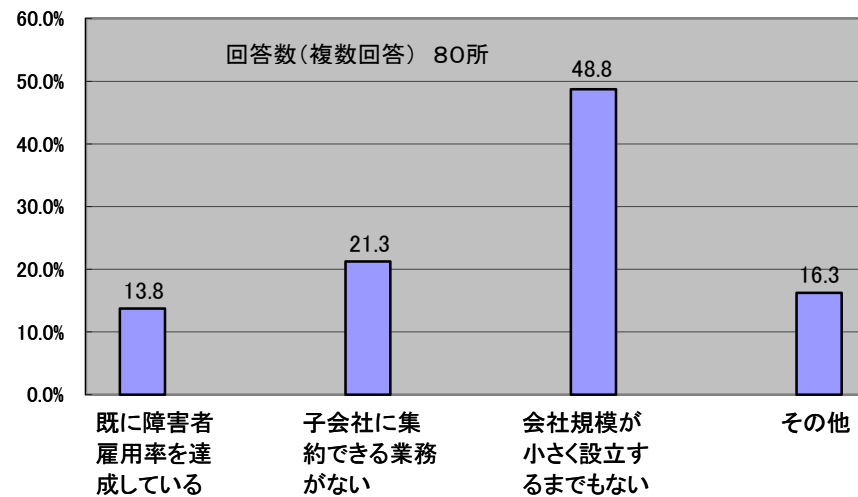


図2-12 トライアル雇用を実施してもよいと思うか(実施したことはなく関心がある)

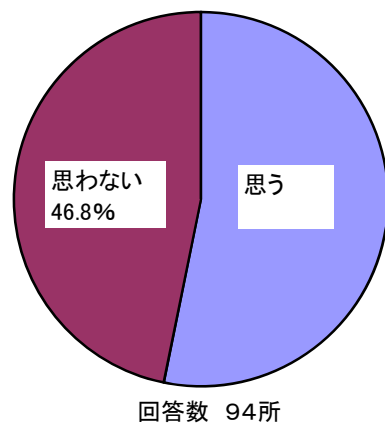


図2-12-2 トライアル雇用を実施するとした場合の業務

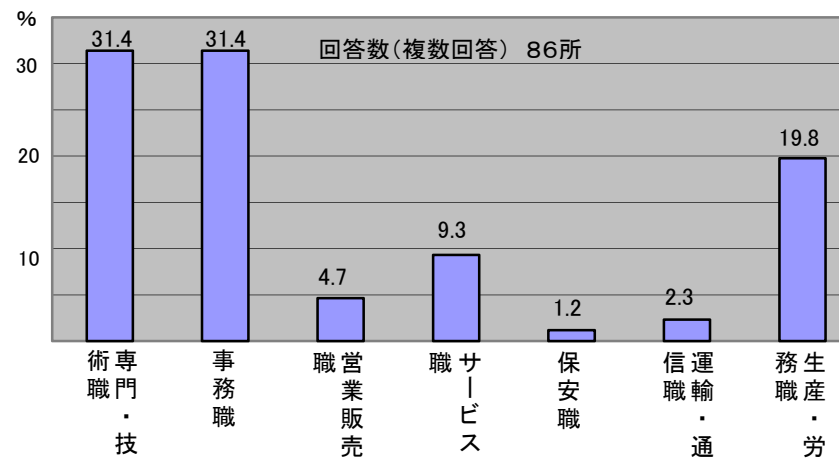


図2-12-3 トライアル雇用を実施するとし

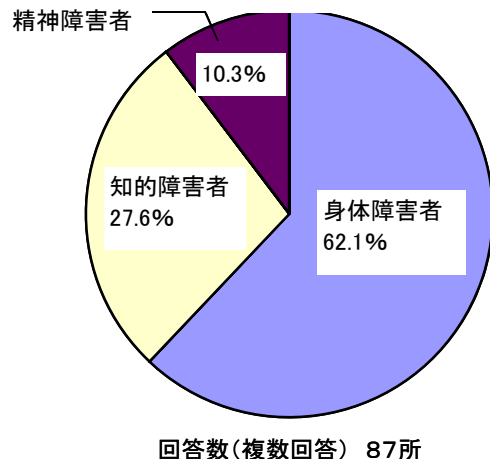


図2-12-4 トライアル雇用の関心度(トライアル雇用を知らないと回答した事業所)

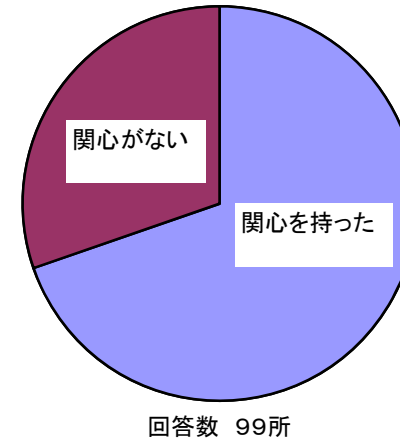


図2-12-5 トライアル雇用を知った機関

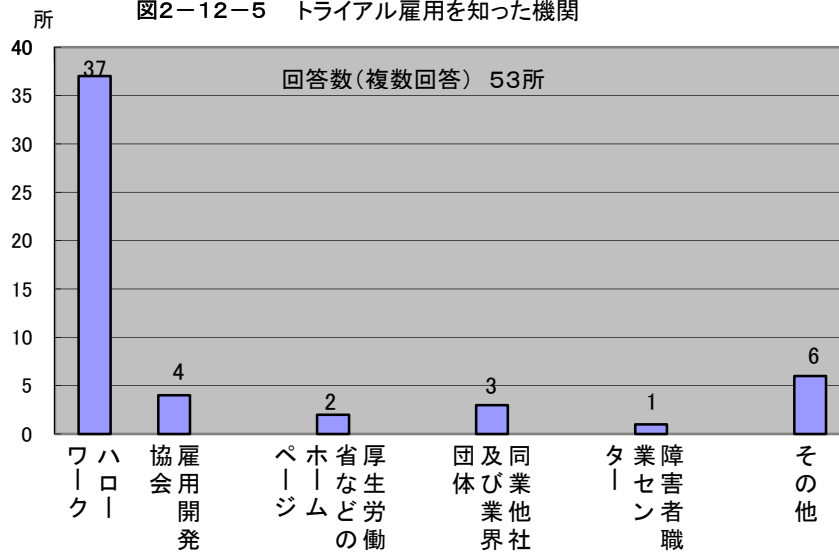


図2-12-6 トライアル雇用を実施した

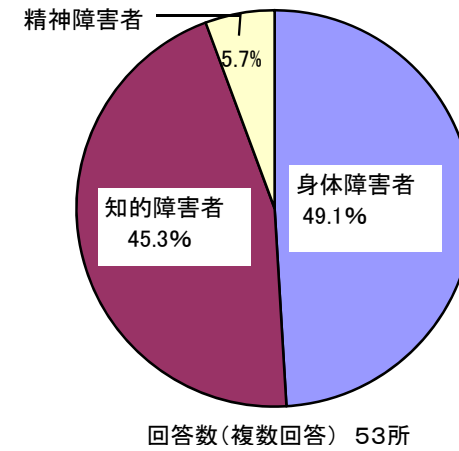


図2-12-7 トライアル雇用を実施後、常用への移行割合

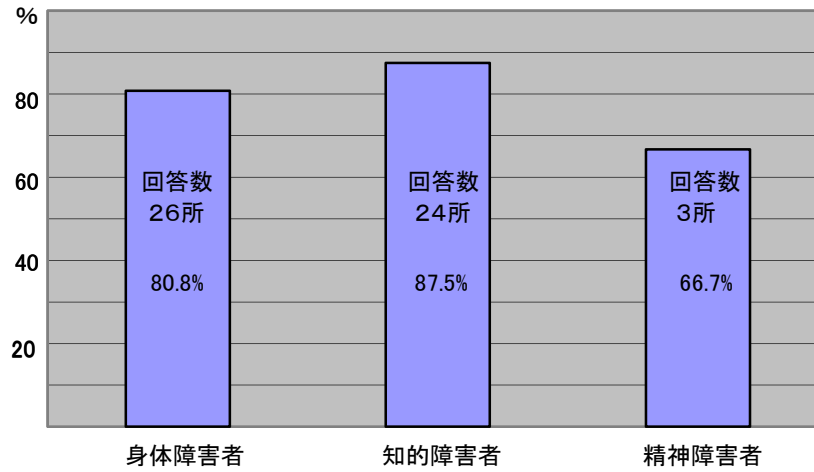


図2-12-8 トライアル雇用を今後実施する予定

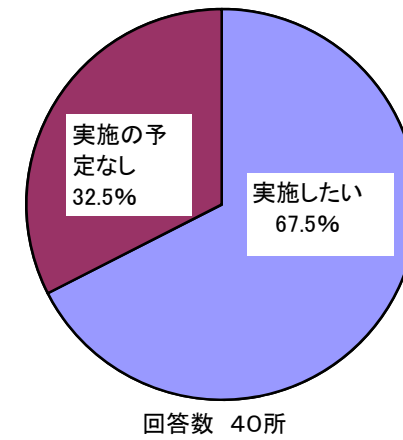


図2-12-9 トライアル雇用を実施したが常用できなかった理由

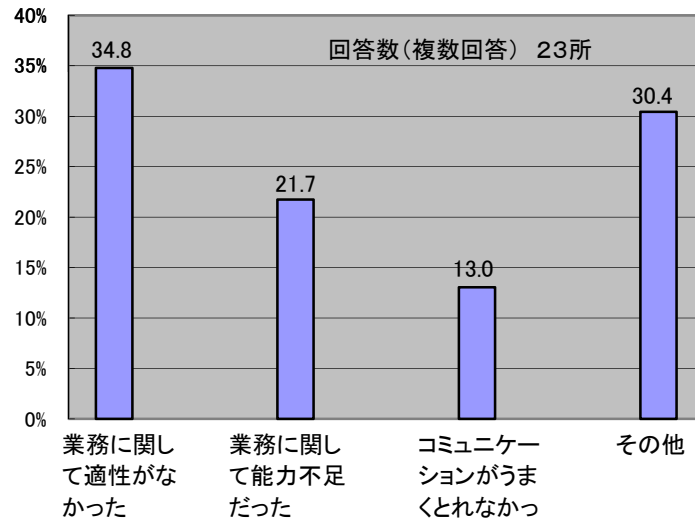


図2-12-10 トライアル雇用を実施する予定がない理由

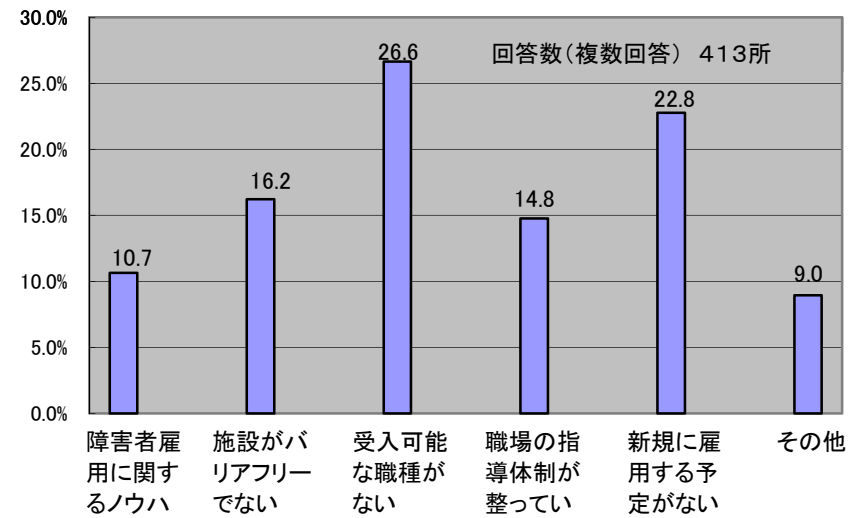


図2-13 グループ就労訓練を実施してもよいと思うか(実施しことはな

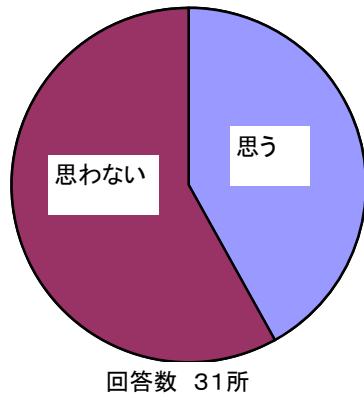


図2-13-2 グループ就労訓練を実施するとした場合の実施形態

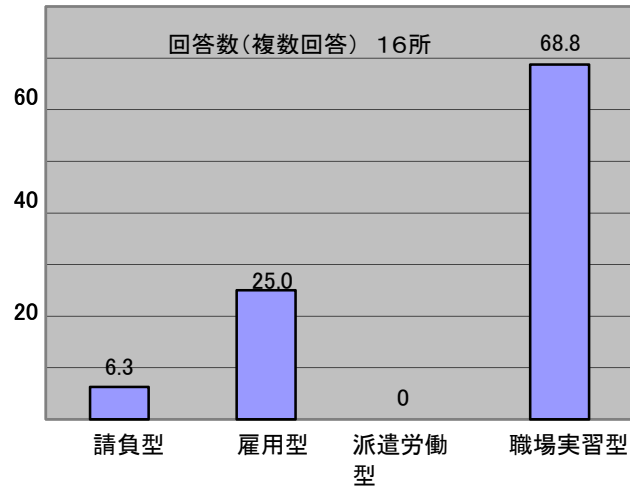


図2-13-3 グループ就労訓練を実施するとした場合の障害者

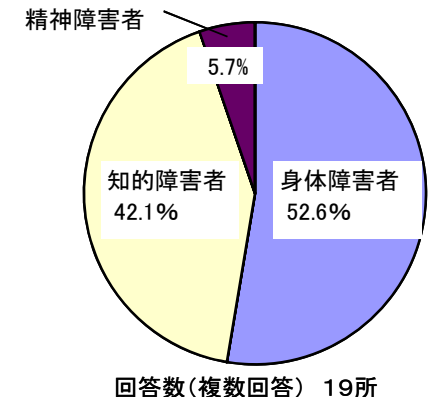


図2-13-4 グループ就労訓練の関心度(グループ就労訓練を知らない

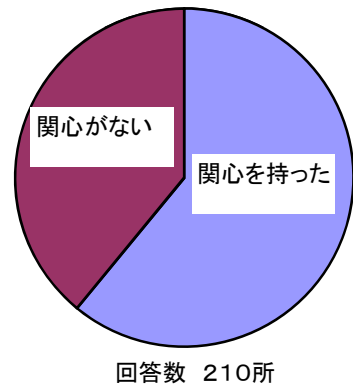


図2-13-5 グループ就労訓練を知った機関

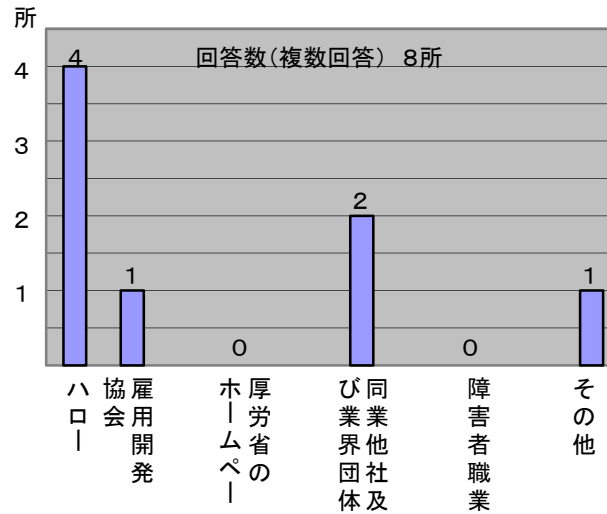


図2-13-6 グループ就労訓練を実施した障害者の障害種別

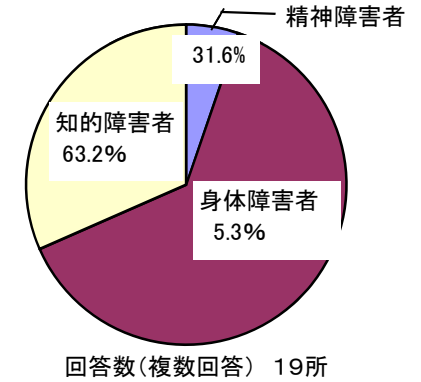


図2-13-7 グループ就労訓練を実施する予定がない理由

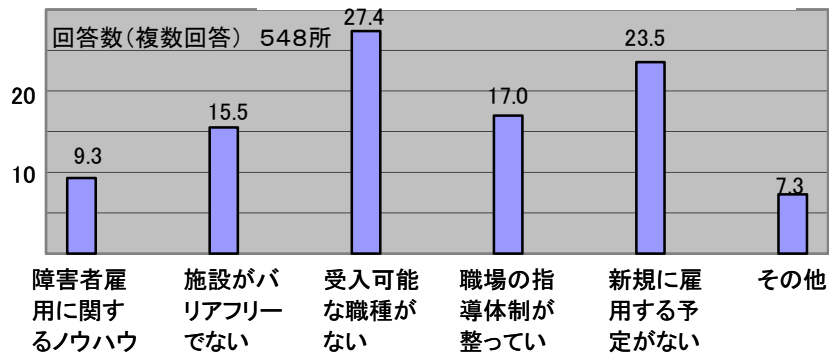


図2-14 ジョブコーチの支援を受けることへの意向(支援を受けたこと)

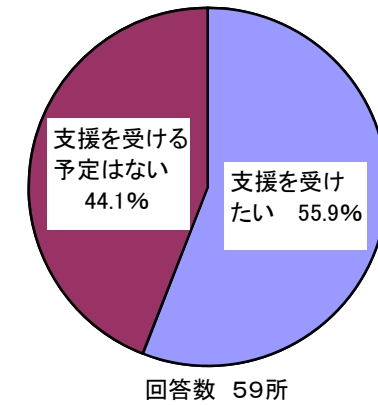


図2-14-2 ジョブコーチの支援を受けたことのない理由(支援を受けたことがなく関心があると回答した事業所)

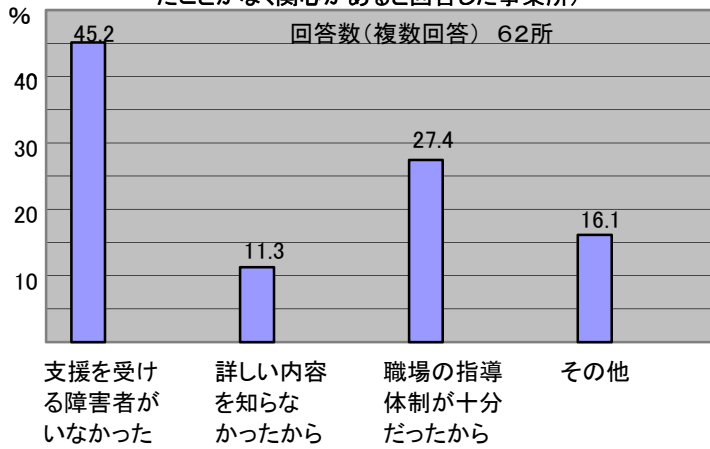


図2-14-3 ジョブコーチを知った機関

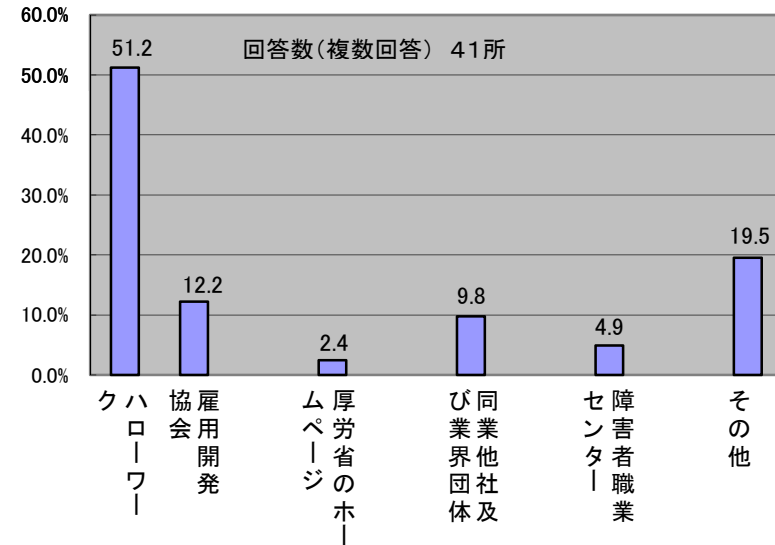


図2-14-4 ジョブコーチの支援を受けた目的

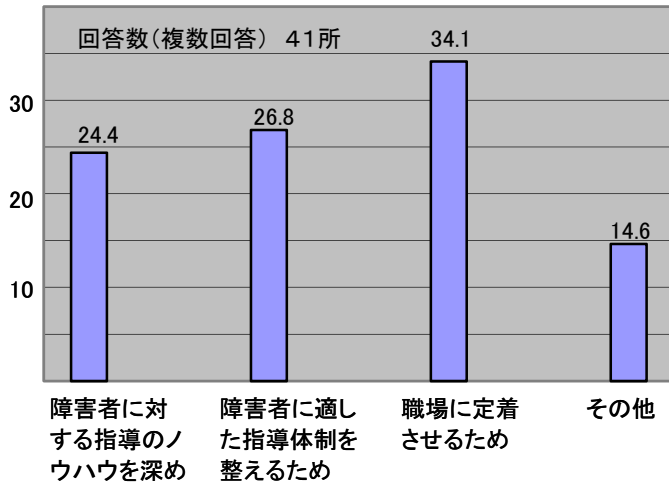


図2-14-5 ジョブコーチの支援を受けた期間

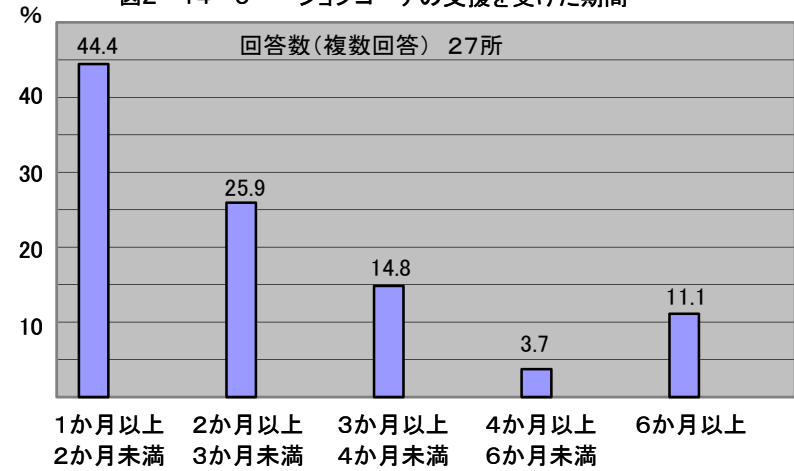


図2-14-6 ジョブコーチの支援を受けて職場定着に結びついたか

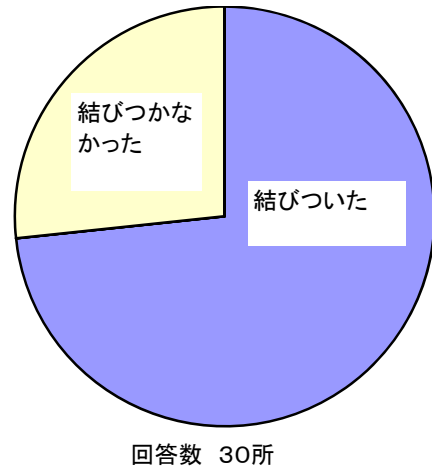


図2-14-7 ジョブコーチの支援を受ける予定がない理由

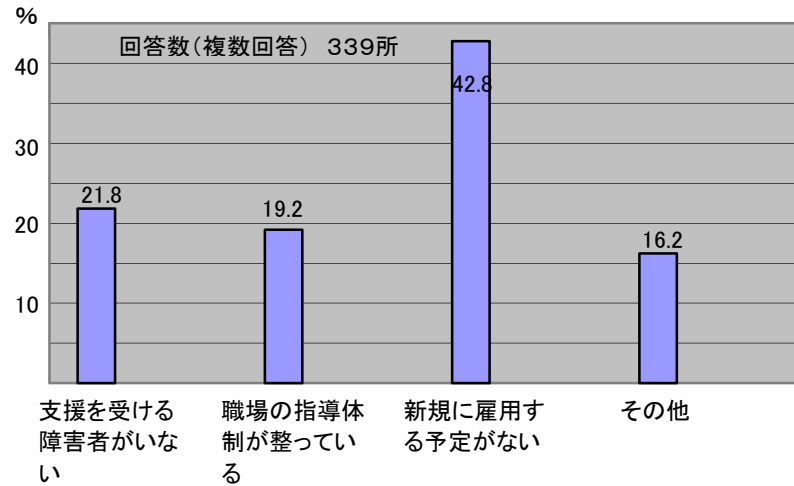
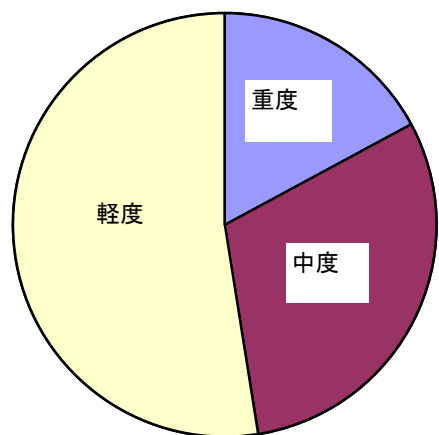


図2-3 雇用可能な障害程度



回答数(複数回答) 257所

図2-4 新規雇用、増員の理由

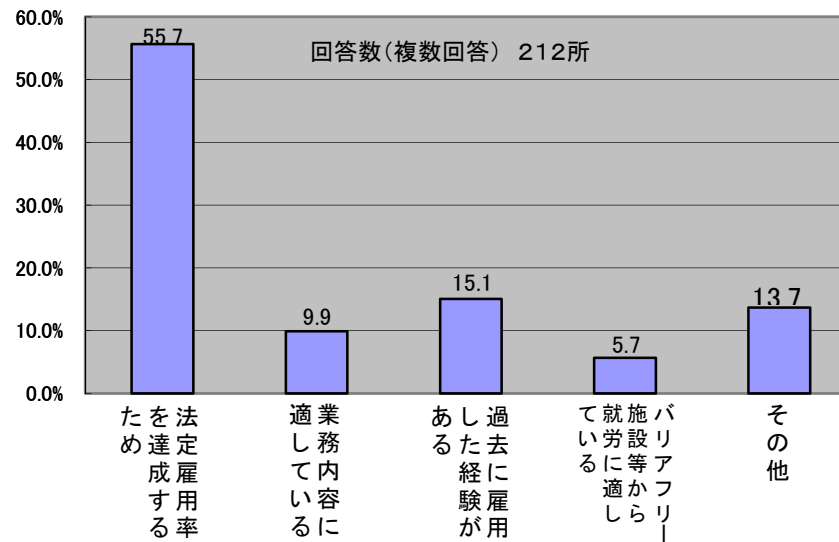


図2-5 新規雇用者が従事する業務

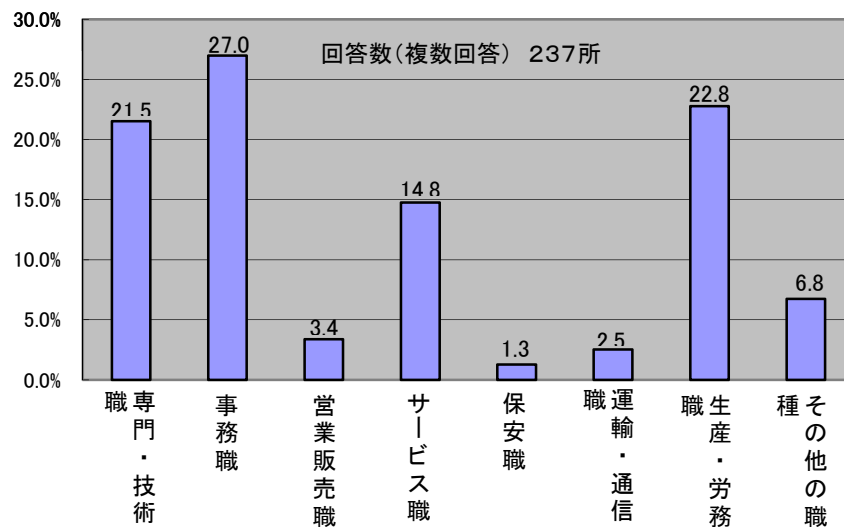


図2-9-2 受入身体障害者の障害部位(職場見学)

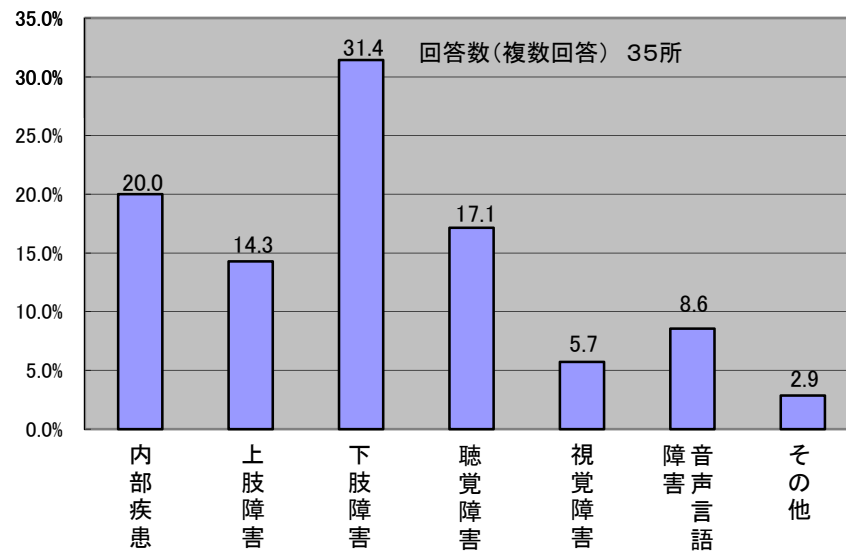


図2-10 受入障害者の障害種別(職場実習)

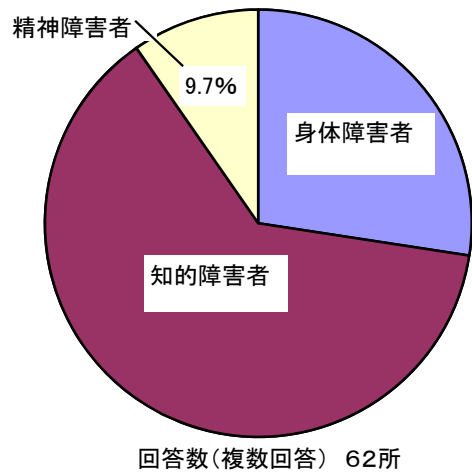


図2-10-2 受入身体障害者の障害部位(職場実習)

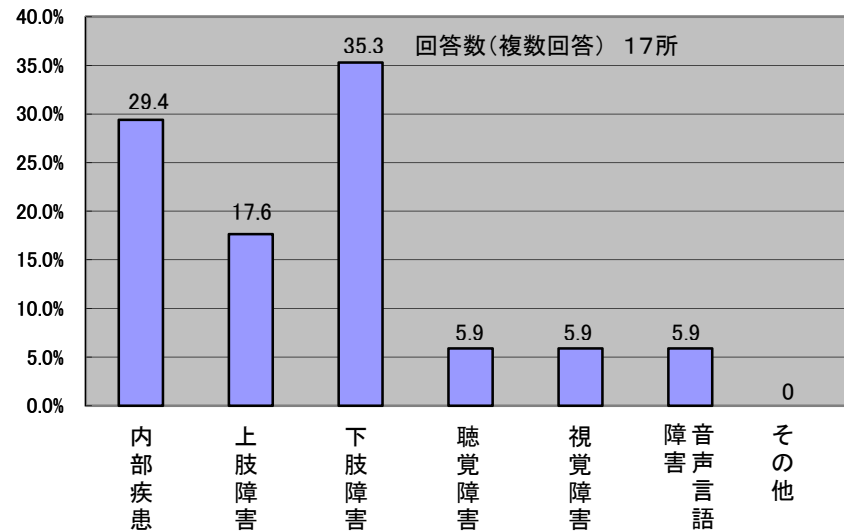


図2-10-3 職場実習の受入時

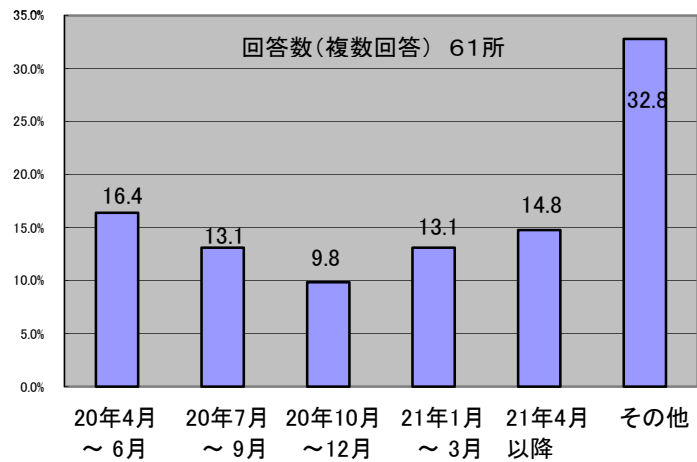


図2-10-4 職場実習の受入業務

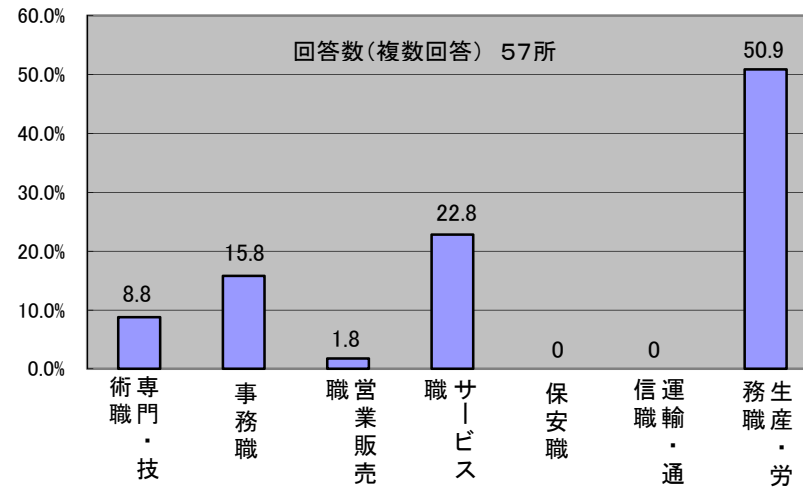


図2-10-8 職場見学、職場実習の受入に関する不安の有無

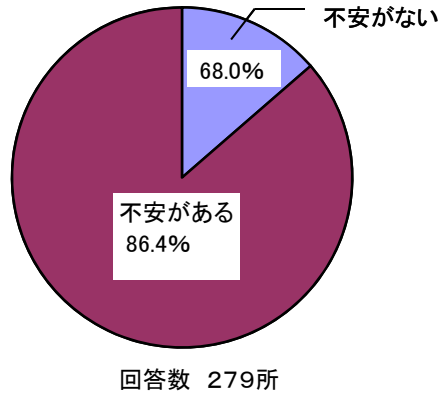


図2-10-9 職場見学、職場実習受入に関する不安の理由

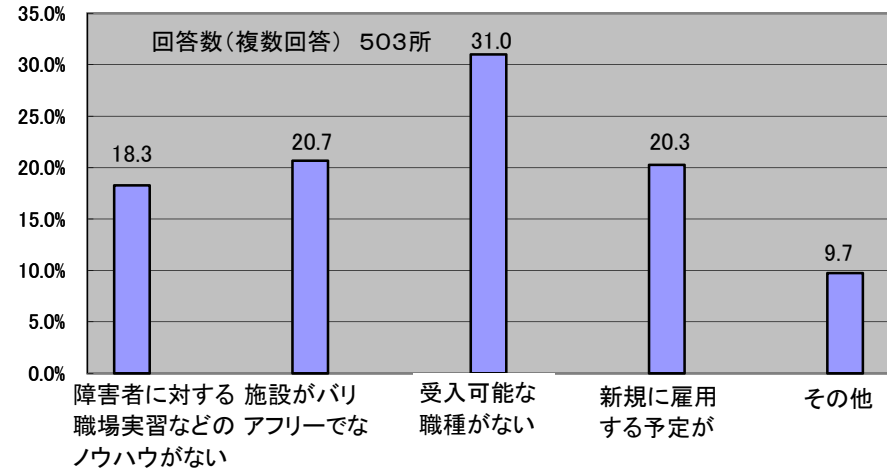


図2-10-10 職場見学等を今後、受け入れたいとする理由

